

令和6年度第1回高梁市総合教育会議 会議録

1. 招 集 令和6年11月1日 午後2時30分
2. 開 会 令和6年11月1日 午後2時30分
3. 閉 会 令和6年11月1日 午後4時10分
4. 会議の場所 高梁市役所3階大会議室1
5. 出席、欠席した構成員の氏名

氏 名	出欠の別
石 田 芳 生	出 席
小 田 幸 伸	出 席
渡 邊 あ り さ	出 席
川 上 は る 江	出 席
西 井 道 治	出 席
山 縣 始	出 席

6. 会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
政 策 監	川 内 野 徳 夫	
政 策 監	内 田 弘 樹	
市 民 生 活 部 長	伊 丹 誠	
健 康 福 祉 部 長	森 昌 士	
教 育 次 長	高 原 あ ゆ み	
教 育 委 員 会 事 務 局 参 与	福 原 洋 子	
教 育 委 員 会 事 務 局 参 与	田 村 啓 介	
教 育 総 務 課 長	藤 井 聡 美	
こ ど も 教 育 課 長	三 宅 美 弥	
社 会 教 育 課 長	亀 山 智 弘	
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	野 口 和 則	
教 育 総 務 課 総 務 係 長	大 月 智 美	

7. 協議題

- ・高梁市立学校園適正配置計画（案）について

8. 議事の概要

1 開会

2 あいさつ（市長）

本日は、総合教育会議にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

この会議は、私たちの地域における教育の質を向上させるための重要な場であり、皆様と共に未来を見据えた教育施策を議論できることを大変嬉しく思っております。

教育は、地域社会の発展に欠かせない基盤であり、次世代を担う子どもたちの成長を支えるために、私たち大人が果たすべき役割は非常に大きいと考えています。

本日は、令和5年度に高梁市立学校園適正配置検討委員会から報告書を受け、意見聴取会での意見をふまえ検討を重ねた、学校園の適正配置計画（案）について説明があります。

本市では平成16年の合併後20年間で人口が1万人以上減少しており、学校においても同様に児童生徒数の減少が進んでいます。

そうした中で、すべての子どもたちが夢や希望を抱き、安心して学べる場を提供することが私たちの責務だと考えております。

適正配置計画の策定にあたり、皆様から忌憚のないご意見をいただきたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3 協議題

教育総務課長	別紙資料により「高梁市立学校園適正配置計画（案）について」を説明
川上教育委員	地域の説明会に参加した際に、民意が十分反映されていない状況で進められている印象だったが、途中からペースを落として考え方を変えるなど臨機応変に対応しながら協議を進めていただいたことは良かったと思う。 今回10年間の計画期間を前後期の2期に分けて、実情に応じながら実施しようと考えられているのが分かった。 その他で民意を反映させた部分を伺いたい。
教育総務課長	通学方法の交通手段を気にされていた保護者がいらっしゃった。 基本的には公共交通機関を利用していただくが、公共交通機関の利用が難しい場合はスクールバスの運行で対応を考えている。 以前は、条例でスクールバスの路線が決められていたが、条例の改正により児童・生徒の状況に合わせて路線変更を柔軟に行えるようにした。 また、学童保育についてもこども未来課と協議を行い、子どもたちは学校で過ごしその学校の延長として学童保育を進められる方が良いということで、再編先の学校の学童保育の利用を基本的には実施していくこととしているが、保護者ときちんとお話をさせていただき希望を伺ったうえで調整をさせていただく。

西井教育委員	跡地利用については、避難所としての利用や拠点施設という位置づけになっている場合もあるので、教育委員会だけでなくまちづくりの担当の市民課や財産を管理している理財課、防災担当などと連携を図りながら進めて行くこととしている。 8ページの学校施設の状況で、高梁小学校は築50年、成羽小学校は47年、落合小学校は40年を経過していて古い建物が多いが、今後、残っていく学校について建て直しなどの案がはっきりあるのか。 そのあたりの判断が必要ではないかと感じるので、方向性や今後の思いがあれば伺いたい。
教育総務課長	古い学校が多い状況だが、学校施設については長寿命化計画を立て管理し改修をしていかないといけない。 そのような状況の中で、成羽小学校についてはトイレの改修と外壁の改修を行った。 一番問題なのが高梁小学校で、一番古い建物だがトイレの改修も進んでいないし、LED化も進んでいないので今後検討が必要だと思っている。 検討していく中で、やはり財源が必要になってくるので財源についても検討しながら、できるだけ早い段階で対応していきたい。
山縣教育委員	意見聴取会に参加して、辛辣な意見も多く教育委員会の職員の皆さんも大変だと思った。 意見聴取会で強く感じたことは、川上町地区について小学校も中学校もなくなるということに地域の方が非常に残念に思っていたこと。 仕方がないことだが、子どもの数が減少しているなかで、ある一定レベルの教育環境を整えるためには最終的には納得していただき、再編後に子どもたちが笑顔で過ごせるように、我々が知恵を絞って教育環境やなるべく負担がかからないような通学方法を検討していく必要があると感じた。 また、昔に比べて保護者と先生とのコミュニケーションが取れていないと感じている。コミュニケーション不足により、子どもたちが困ることもあると思うので、コミュニケーションを図るためにも学校側に求めるだけでなく学校と保護者も歩み寄ることも必要だと思う。
川上教育委員	学校施設の環境が良くなるためのハード面も大切だが、ソフト面についてもコミュニケーションが取れるような環境を作っていくことも大切だと思う。 22ページの市の関連施策の人口減少対策、主な施策について「ブランドイメージを市内外へ戦略的・継続的に発信し、認知度を向上するシティプロモーションに取り組み「つながってみたい」「行ってみたい」「住んでみたい」と興味や関心を持つファンを増やし、関係人口の増加と移住促進につなげていきます。」と書いてあるが、具体的なブランドイメージをどのようなもので、どのように政策を打っていくのか教えてもらいたい。 また、「テレワーク等による田舎暮らしや就農、起業等、移住ニーズの多様化に柔軟に対応できる受入体制の整備」等が書いてあるが、具体的にイメージができないので、どこまで進んでいるか、今どのような働きかけを行っているのか教えてもらいたい。
川内野政策監	人口減少については高梁に限らず、様々な市町村で大変苦慮している問題とな

内田政策監	っている。 高梁市では今年になって人口減少対策戦略本部を設置し、部長級が集まり人口減少について検討を行う会議を開催した。子育て予算を中心に人口減少に関わるような施策は打ってきているが、なかなか特効薬は見つからない状況。 またシティプロモーションについては、子育てや医療、教育など高梁市の施策をSNSなどを活用し発信したり、昨年度については雑誌に掲載するなど行っているがなかなか結び付いていない。 こうした中で、シビックプライド、市民の方が誇りを持って暮らせる町になるよう様々な部署に対して施策を行っている。 シティプロモーションについては、全国の地方都市同様に高梁市でも進学・就職により若い世代が転出している状況の中で、住民が高梁市に住むことに対してシビックプライドを醸成して、いったん市外に転出した方が高梁市に帰ってくる選択肢を持ってもらいたいといった意味で今回の適正配置計画に掲載している。 その他観光面では、観光で高梁市に何回か足を運んでいただいて、高梁市を気に入っていただき定住に繋がることも狙っているところ。 受入体制については、高梁市では移住コンシェルジュを配置し、人口減少に伴い増加する空き家を武器に移住者を確保していこうと動いている。 また、新規就農に力を入れており、新規就農者の指導や住宅の確保など地域ぐるみで支援を行っている。備中町平川地域では平川村定住推進協議会という組織がありこのような取り組みを続け、全国表彰も受けている。 学校がなくても地域の特性や魅力により担い手不足の解消に取り組んでいる。 市だけではやはりなかなか移住定住の取り組みは難しいので、地域でサポートする団体を作っていただいており、現在7団体ある。そういった地域と連携しながら取り組みを進めている。
山縣教育委員	子どもの数が影響し移住定住が問題となっていると感じる。外部からだけでなく、自分たちの子ども世代が進学などでいったん高梁市から出ても住みたいと思える地域にしていけないといけないと思うが、そのような場合の対策はあるのか。 大学を卒業しても高梁市では就職する場所がないと感じるので、高梁市の企業などへの雇用促進など出ていく子どもを減らしていくことも大切だと思う。 高梁市の子どもたちが継続的に住みたいと思える環境づくりが大切で、地域の活動に参加し交流を深めることができるような取り組みも必要だと思う。
川上教育委員	13ページの②安定的・継続的な学校運営について、「極小規模の学校では、一人の児童、一家族の動向が学校の存続そのものや学級編制に直接影響を与えるため、学校経営の不安定さや保護者間での不安につながることにあります。」とあるが、事実ではあるが学校でも工夫しマイナスをいかに克服しながら学校運営に取り組んでいるので文章として明記されると非常に落ち込むという話を聞いたことがある。この内容を再編の理由として明記する必要があるのか。
教育長	この内容については、小学校の適正配置の基準を「原則として全校で2学級以下が継続的な状態」に加え「全校児童数が14人以下になる場合」に切り替えた最大の原因で、統廃合に直接結びつく場合があり、保護者においても葛藤している方がいる。

	学級数が減ることにより先生の配置人数にも影響がでることから、極めて学校運営が学校の存続に関わるくらい難しくなるので客観的に伝えるべきだと考え、報告書や計画については必要なことはきちんと伝えることが大事だと思い明記した。 また地域との連携について意見をいただいたが、18ページの「(6) 学校と地域の連携」に盛り込んでおり、この中には学校とPTAの連携が含まれている。地域に愛される学校で学校拠点としたコミュニティが進んでいる地域というイメージを表現している。 例えばコミュニティスクールや地域学校協働活動、探究的な活動等で子どもたちがしっかり地域と連携し地域の課題について自分たちで考えアウトプットする活動も進めている。 近年、岡山県PTA連合会に加盟する学校も減少しており、これに代わるモデルとしてコミュニティスクールが力を発揮し始めている。PTAからも地域参画を図ってもらい、学校と地域がコミュニケーションをとりより良い学校環境作りに繋がっていったらと思っている。
渡邊教育委員	学校が地域の避難場所になっている場合、廃校になっても引き続き利用できるのか。
教育総務課長	現在、備中中学校が避難場所になっている。今後、避難場所として継続して活用するかについては、防災担当と地域の方と相談しながら考えていく必要があると考えている。
西井教育委員	小規模特認校の適正配置の基準で「2年連続で小規模特認校制度を利用して就学する児童がいない、もしくは全校で2学級以下が継続的な状態となる場合は、再編対象とします。」とあるが、1人でも小規模特認校制度を利用して入学した場合6年間存続されるのか。
こども教育課長	基本的には小規模特認校制度を利用して入学した場合は6年間存続となるが、10ページの平成30年の基準が適用されるので、原則として、全校で2学級以下が継続的な状態となる場合については再編の対象になってくる。
教育長	分かりにくい部分でもあるので、表現を工夫できたらと考えている。 小規模特認校については希望して入学しているので、条件を緩和しているが「原則として、全校で2学級以下が継続的な状態となる場合」という条件があるのでそうなった場合は再編の対象となる。しかし、2学級になるまでは存続させ小規模特認校を希望する子どもを受け入れたいと思っている。
渡邊教育委員	閉校となった場合、小規模特認校が復活することはあるのか。
教育長	閉校となった学校が復活することは基本的にはない。
市長	福地小学校での説明会での反応を教えてください。
教育総務課長	意見としては、公民館活動も落合地域なので再編先は落合小学校を希望するといった意見や小規模特認校なので市でもPRしてもらいたい。また、基準については特に意見はなかったが、なんとか存続できるようにしてもらいたいとの意見があった。
教育次長	小規模特認校について、新基準は適用していないので今回の基準からは緩和されている。小規模特認校制度を利用して入学する児童がいる場合は、再編の時期が大幅に変わってくる可能性もあると思っている。

山縣教育委員	昨年度の意見聴取会等により中井小学校と巨瀬小学校の有漢学園への再編が決まった。 15ページのような分かりやすい資料を提供し、視覚的に地域の方に示したことは大きかったと感じた。 今後も、情報を地域に提供しながらスピード感を持って進めていくことも大切だと思うので自信を持って進めてもらいたい。
教育長	大きな課題としてスクールバスがあったが、再編に対応するためスクールバス条例を改定し、9月議会において議決された。今までは、条例で各路線を定めていたが、路線については規則に定めることとし、柔軟に早い対応ができるようになると思っている。
市長	スクールバスについては意見聴取会でも意見が出ており、公共交通機関が運行している場合はそれを使わざるを得ないと思っている保護者もいる。 今回の計画では、「公共交通機関の運行がない場合や、地理的条件その他の事情により、教育委員会が必要と認めた場合に運行します。また運行ルート等については教育委員会で決定します。」と明記され、柔軟な対応が可能と考えている。

4 その他

5 閉会

あいさつ（市長）

本日は、総合教育会議にご参加いただき、誠にありがとうございました。皆様の貴重なご意見やご提案を伺うことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

本日お集まりいただいた皆様の熱意と知恵をもとに、より良い教育環境を整備し、子どもたちが安心して学び成長できる場を今後も提供していきたいと思っております。

引き続き、教育の発展に向けて、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。